



持田小学校学校だより

オアシス

※学校ホームページは
こちらからどうぞ→



2025年度 第5号
令和7年9月19日
松江市立持田小学校
校長 吉田 卓矢

みんな元気に!! 持田小の2学期がスタートしました



残暑の厳しい中での2学期スタートとなりました。始業式から3週間が経ち、こども達もいつも通りのペースやリズムを取り戻してきているように感じます。

2学期の始業式では、「2学期は、夏から冬になる一番長い学期であり、季節を感じられる時です。そして、実りの秋を迎え、みなさんの力も伸びて、成長できる時でもあります。楽しくて、幸せな「楽幸」となるようみんなで力を合わせていきましょう。」と話をしたところ、こども達は、しっかりと私に顔を向けて話を聞いてくれました。



1年生から6年生までしっかりと前を向いて話を聞いてくれて、2学期はがんばるぞという気持ちが伝わってきました。そして、始業式後の3週間、こども達一人一人の姿はそれを体現しているような言動が多くみられました。あいさつやスリッパそろえ、勉強でのがんばり、宿題を忘れないでやってくる人が増えた、友達に親切にしていることや優しい言葉遣いができるようになったなどなど、夏休みにご家庭で豊かな体験をしたり、心のエネルギーがたまる充電をしたりする経験をしっかりとしたのだと感じさせてくれる姿でした。

さらにもう一つ・・・9月8日～12日は島根大学1年生の4人が「しまねの魅力☆5days」という教職の体験に来ていた効果もあったのではないかと思います。こども達の活動のパワーも上り調子!!2学期のスタートのやる気にさらに推進力がついたのかも?と思っています(島大生のみなさんありがとうございました)。

楽幸プロジェクト…そして、ポジティブチャレンジ

教職員も子ども達のがんばりややる気に応えるために…また、がんばりを支えるために学校全体の取組として工夫できることを考えました。それは、**楽幸プロジェクト⇒ポジティブチャレンジ**です。2学期から自分も大切に、友達も大切にできる行動や取組について重点ポイントを決めて、学校全体で取り組むことにしました。9月に重点的に取り組む目標は「**時間を守り、整列・集合**」と「**廊下の歩行**」です。気持ちのよい一日を過ごすために、よりよい関係づくりのために「時間を守ること」は重要なスキルです。また、安心・安全な学校を作っていくために、廊下を全速力で走っている人がいたらとてもではないですが、達成することはできません。学年に応じて時間への意識、安全に過ごすための意識を高めていくためにできている人をモデルとして考えていきます。そして、学級で毎日振り返って、できたかできなかったか、一人一人が自己評価していきます。9月はいくつの学級が目標達成できるでしょうか？できてもできなくても前向きにチャレンジしている持田っ子を褒めてあげたいと思っています。



連合音楽会に向けて始動!! 5年生がさらにたくましく

10月10日の松江市小・中学校連合音楽会に向けて、持田小学校の代表として参加する5年生の練習が熱を帯びてきました。練習が始まってすぐの頃は、自分の楽器を演奏するのに精いっぱいだったのが、だんだんと友達と心を合わせ周りの音を意識しながら演奏することができるようになってきました。さらにたくましく、素敵な演奏に仕上がっていくと楽しみにしています。5年生の練習の様子を見ていると9月からの練習だけでは、こんな演奏はとてもできないだろうと思います。1年生から積み上げてきたものや、育ててきたものが結実した結果が今の姿だと思います。1～4年生までの良きモデルとして、6年生は自分たちが歩んできた道だと思い返しながら全校で、全力で応援していきたいと思っています。今後の、5年生の様子は、次回の学校だよりやホームページでも詳しくお知らせしていこうと思います。

